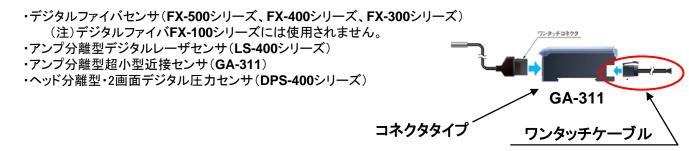


センサの用語解説

【ワンタッチケーブル】

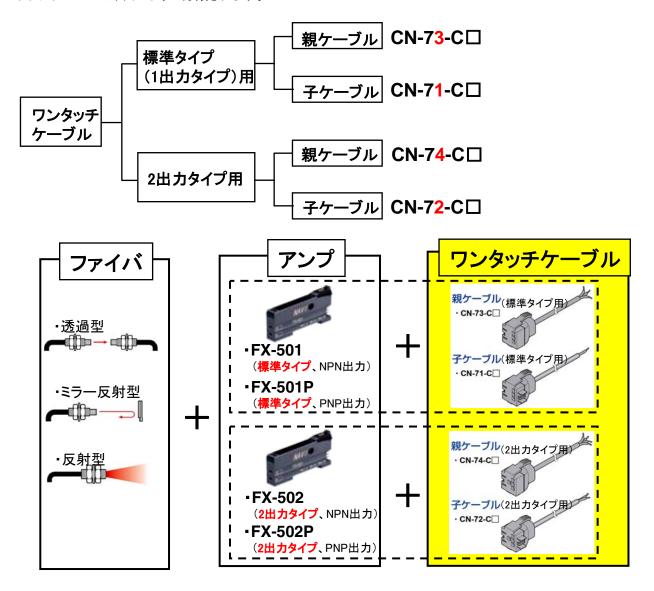
■ ワンタッチケーブルとは?

・下記に挙げるデジタルセンサのコネクタタイプと組み合わせて使用されるオプションのケーブルを総称して、"ワンタッチケーブル"と呼んでいます。



■ ワンタッチケーブルの分類

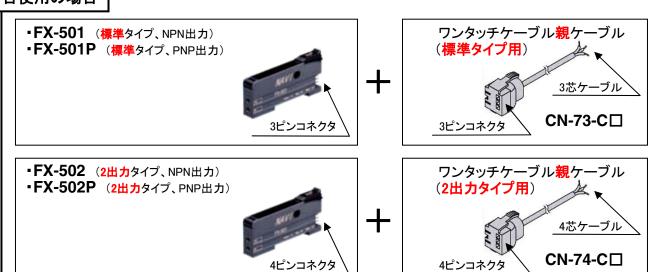
・ワンタッチケーブルは、次のように分類されます。



■ ワンタッチケーブルの使い分け

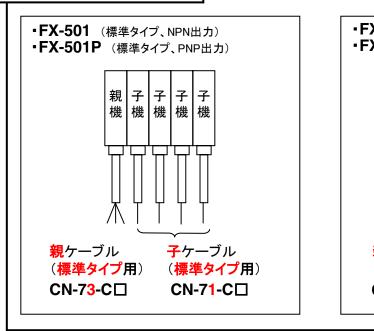
・ワンタッチケーブルは、前述のように4種類あります。(ケーブル長により、さらに、細分化されます。)

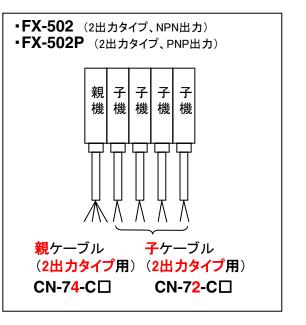
1台使用の場合



- 標準タイプのアンプ(FX-501、FX-501P)には、親ケーブル(標準タイプ用)を使用します。
- •2出力タイプのアンプ(FX-502、FX-502P)には、親ケーブル(2出力タイプ用)を使用します。

2台以上、横連結使用の場合





- ・2台以上のアンプを横連結する場合、一番左のアンプを"親機"と呼びます。 親機には親ケーブルを使用し、標準タイプ用(CN-73-C口)、2出力用(CN-74-C口)を使い分けします。
- ・2台以上のアンプを横連結する場合、左から2番目以降のアンプを"子機"と呼びます。 子機には子ケーブルを使用し、標準タイプ用(CN-71-Cロ)、2出力用(CN-72-Cロ)を使い分けします。
- 標準タイプと2出力タイプを混在して横連結使用することも可能です。
- (注)No.250:親ケーブル、No.251:子ケーブルの用語解説も、併せてご覧ください。
- ●技術に関するお問い合わせは コールセンタ 図 0120-394-205 ※サービス時間/9:00~17:00(12:00~13:00、当社休業日を除く) ●FAX 図 0120-336-394

■発行 パナソニック デバイスSUNX株式会社 マーケティング統括部